

教員養成講座 ④

2020 5/28 (木) 新里文隆

I 一般教養予想問題 (国語)

【1】 次の各文の答えとして最も適当なものを、下の①～⑤の中から一つ選びなさい。

1 傍線部と同じ読みの漢字を含む熟語。

「感触」 ① 処遇 ② 縮刷 ③ 憶測 ④ 確保 ⑤ 囑託

2 「桜桃」 ① 屋内 ② 独特 ③ 内奥 ④ 教習 ⑤ 突端

3 漢字の読みの誤っているもの。

① 糸瓜－へちま ② 躑躅－さつき ③ 骨牌－かるた
④ 杏子－あんず ⑤ 囲炉裏－いろり

4 次の漢字群に対する部首で誤っているもの。

① 聞・問－もんがまえ ② 部・郡－こざと ③ 術・街－ぎょうがまえ
④ 戦・我－ほこがまえ ⑤ 安・客－うかんむり

5 次の熟語のうち「朝」の意味が異なるもの。

① 朝賀 ② 朝見 ③ 朝臣 ④ 朝露 ⑤ 朝敵

6 四字熟語の意味として正しいもの。

「四面楚歌」・・・しめんそか

① 戦争が長引くこと。
② 夫婦の別れ。
③ 孤立無援になること。
④ 注意を集中すること。
⑤ 四面に注意をはらうこと。

7 四字熟語の意味として正しいもの。

「眼高手低」・・・がんこうしゅてい

① 夢を追うだけで努力が足りない。
② 目標があっても行動しないと達成できない。
③ 望みが高すぎて手が出せない。
④ 関心が手元にあって視野が狭い。
⑤ 批評は上手だが、実際に創作すると下手であること。

8 四字熟語の意味が誤っているもの。

① 一意専心 (いちいせんしん)・・・他のことを考えずに一つのこと心に心をを用いること。
② 一知半解 (いっちはんかい)・・・愚かで、聞いた半分程度しか理解できないこと。
③ 一蓮托生 (いちれんたくしょう)・・・最後まで一緒に行動し運命をともにすること。
④ 一陽来復 (いちようらいふく)・・・悪いことが続いた後、ようやくよい方向に向かいこと。
⑤ 一言半句 (いちげんはんく)・・・ほんのわずかの言葉のこと。

9 「千差万別」と同じ意味の熟語は何か。

① 多種多様 ② 五十歩百歩 ③ 朝三暮四 ④ 十人十色 ⑤ 付和雷同

- 10 「看板に偽りあり」と同じ意味のものは何か。
 ① 南船北馬 ② 一字千金 ③ 面従腹背 ④ 羊頭狗肉 ⑤ 臥薪嘗胆
- 11 「よらば大樹の陰」と反対の意味のことわざは何か。
 ① 人間万事塞翁が馬 ② 長いものには巻かれろ ③ 勇将の下に弱卒なし
 ④ 泣く子と地頭には勝てぬ ⑤ 鶏口となるも牛後となるなかれ
- 12 「六歌仙」ではない人は誰か。
 ① 紀貫之 ② 文屋康秀 ③ 在原業平 ④ 喜撰法師 ⑤ 小野小町
- 13 「森鷗外」の作品でないものは何か。
 ① 『阿部一族』 ② 『舞姫』 ③ 『高瀬舟』 ④ 『明暗』 ⑤ 『寒山拾得』
- 14 「芥川龍之介」の作品でないものは何か。
 ① 『羅生門』 ② 『戯作三昧』 ③ 『渋江抽斎』 ④ 『河童』 ⑤ 『侏儒の言葉』
- 15 七十七歳をあらわす言葉は何か。
 ① 而立 ② 不惑 ③ 米寿 ④ 白寿 ⑤ 喜寿

【2】 次の各文の答えとして最も適当なものを、下の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- 1 『中山世鑑』を著した琉球国の政治家は誰か。
 ① 蔡温 ② 牧志朝忠 ③ 羽地朝秀 ④ 宜湾朝保 ⑤ 高嶺徳明
- 2 第二尚家を創設した国王は誰か。
 ① 尚巴志 ② 尚円 ③ 尚泰久 ④ 尚真 ⑤ 尚思達
- 3 沖縄の民俗を通して、日本の古代研究に新しい境地を開いた民俗学者は誰か。
 ① 折口信夫 ② 謝花昇 ③ 当山久三 ④ 徳田球一 ⑤ 奈良原繁
- 4 2012年、国指定の伝統工芸品に指定された織物で、たて糸が浮くことによって柄を出すのが特徴的な織物は何か。
 ① 芭蕉布 ② 知花花織 ③ 紅型 ④ 久米島紬 ⑤ 南風原の緋
- 5 芥川賞作家と作品で誤っているものは何か。
 ① 大城立裕 - 『カクテル・パーティー』 ② 東峰夫 - 『オキナワの少年』
 ③ 又吉栄喜 - 『豚の報い』 ④ 目取真俊 - 『水滴』
 ⑤ 大城貞俊 - 『椎の川』
- 6 螺鈿（らでん）の材料となる貝は何か。
 ① 夜光貝 ② ほら貝 ③ 宝貝 ④ 水字貝 ⑤ シャコ貝
- 7 青い酸化コバルトの使用や魚文などが特徴である近代の焼物は何か。
 ① 喜名焼・知花焼 ② 古我知焼 ③ 湧田焼 ④ 八重山焼 ⑤ 壺屋焼
- 8 琉球国時代、按司（あじ）阿麻和利の居城で、5つの郭（くるわ）からは中国・日本の陶磁器や武具が出土する城は何か。
 ① 座喜味城址 ② 勝連城址 ③ 中城城址 ④ 今帰仁城址 ⑤ 浦添城址

9 国指定特別天然記念物ではないものは何か。

- ① アホウドリ ② カンムリワシ ③ コウノトリ ④ ノグチゲラ ⑤ ヤンバルクイナ

10 四日の日（ユッカヌヒー）に那覇や糸満をはじめとして沖縄各地で行われるものは何か。

- ① ウンガミ ② アンガマ ③ 豊年祭 ④ ハーリー ⑤ 綱引き

II 教育心理

【1】 人格

1 下のA～Dの文は、性格検査について述べたものである。それぞれに当てはまる検査法の正しい組合せはどれか。次の①～⑤から一つ選びなさい。

- A - ストレス場面（欲求不満が生じる場面）で、どんな反応をするかに注目した性格検査である。成人用、青年用、児童用の3種類がある。
B - 未完成文章あるいは、短文を刺激として提示し、そこから思いつくこと、感じたことを自由に記述して文章を完成させてその内容から性格を査定する。
C - ミネソタ大学のハサウェイとマッキンレイが開発した550項目からなる真偽型の性格検査である。
D - バックによって考案された方法で、家、木、人（男女）を1枚ずつ計4枚の絵を描かせ診断に用いる課題画法の一つである。

- | | | | | |
|---|-----------|-------|-----------|-----------|
| ① | A-バウムテスト | B-HTP | C-SCT | D-P-Fスタディ |
| ② | A-MMPI | B-TAT | C-P-Fスタディ | D-HTP |
| ③ | A-P-Fスタディ | B-SCT | C-MMPI | D-HTP |
| ④ | A-P-Fスタディ | B-SCT | C-バウムテスト | D-MMPI |
| ⑤ | A-バウムテスト | B-HTP | C-MMPI | D-TAT |

2 下のA～Cの文は、性格の理論について述べたものである。それぞれに当てはまるものを次の①～⑤から一つ選びなさい。

- A - 心的エネルギーの向かう方向によって、内向型と外向型の2種類に区分した。
B - 気質と体型の関係を論じ、分裂質と細長型、躁鬱質と肥満型、粘着質と筋骨型を関連づけた。
C - 体液のバランスのゆがみによって病気が発生するという体液病理説の考えに基づいて性格を4種類に分類した。

- ① ユング
② クレッチマー
③ ガレノス
④ シェルドン
⑤ シュプラランガー

3 次の各文は、パーソナリティの理論について述べたものである。正しい内容のものを次の①～⑤から一つ選びなさい。

- ① レヴィンは、人間には自らを維持し強化する方法に全機能を発展させようとする内的な実現傾向備わっているとした。
- ② ギルフォードは、意識水準について意識、前意識、無意識、の3層を想定し、パーソナリティの構成要素としてイド、自我、超自我を考え、それらの力動的関係で心の動きを説明した。
- ③ クレッチマーは心的エネルギーの流れる方向として、外的な客観的環境に向けられる外向性と内的な主観的環境に向けられる内向性に分類した。
- ④ エリクソンはライフサイクルを8段階に分けて各段階における課題を示し、それぞれの段階における課題達成という危機的状况を乗り越えることで次ぎの段階へ発達していくとした。
- ⑤ ユングはパーソナリティはそれのみで存在するのではなく常に置かれた場との関連で理解されるものであると考え行動が場の力学によって生起することを強調した。

4 次のA～Dに該当する心理検査を下の①～⑤から一つ選びなさい。

- A — 「継次尺度」「同時尺度」「学習尺度」「計画尺度」といった認知尺度及び「語彙尺度」「読み尺度」「書き尺度」「算数尺度」といった学習尺度の2つの総合尺度から構成されている検査。
- B — 左右対称の曖昧な刺激図版を用いて、人格や心理的機能を評価する検査。
- C — 樹木画による人格診断法で、全体的印象や樹木の構成などの分析を通して、人格を理解する検査。
- D — 簡単な一桁の数字の足し算を一定時間行うもので、能力面の特徴と性格・行動面の特徴を総合的に測定する検査。

- ① ロールシャッハ・テスト
- ② KABC-II心理・教育アセスメントバッテリー
- ③ 内田クレペリン精神作業検査
- ④ 絵画語り発達検査
- ⑤ バウムテスト

- 6 ① ヤコウガイ（夜光貝）、学名：Turbo marmoratus は、古腹足目リュウテン科に分類される巻貝の一種。インド太平洋のサンゴ礁域に生息する大型の巻貝である。
重厚な殻の裏側に真珠層があり、古くから螺鈿細工の材料として利用されてきた。その名前から、夜に光ると思われることがあるが、貝自体は発光しない。
産地では食用にも利用される。

7 ⑤ 8 ② 9 ⑤ ヤンバルクイナ…国指定天然記念物

10 ④

II 教育心理

【1】人格

- 1 ③
2 A-① B-② C-③
3 ④ ①-ロジャーズ ②-フロイト ③-ユング ⑤-レヴィン
4 A-② … カウマン夫妻が開発した知能検査。対象は2～12歳の幼児児童
B-① … 「投影法」による検査の一つ。
C-⑤ … 「描画法」による検査。コッホによって考案された。
D-③ … 「作業検査法」による性格検査の一つ。名称はドイツのクレペリンの研究成果に基づいて、内田勇三郎が開発したことにちなんでいる。